

# 大ヶ谷戸 こだなか

会勝 町中 田小 戸谷 大ヶ  
責任者 志村 勝  
印刷 (株)中溝グラフィック  
044(333)2787

### 通常総会

## 水・緑・花・人の出合う街に

平成21年度大ヶ谷戸小田中町会通常総会が、5月17日、小田中町会館で盛大に開催されました(以下、要旨)。

◎平成20年度事業報告・収支決算報告並びに21年度の事業計画・収支予算を満場一致で可決。

◎快適で美しい街づくりのために、年4回の町会の「美化運動デー」と併せて、自宅周辺の環境美化を推進していきたい。

◎ひとり暮らしの老人や高齢者世帯が、安心して日常生活を営めるよう、心の通う街づくりを。また、大規模災害時に一人一人の命を守るため、町会・民生児童委員・社会福祉協議会の連携を密にし、具体的な対応を踏み出す



講演中の齊藤徳明氏

必要がある。

◎町会館は、踊り・体操・サークル活動など、さまざまな目的で利用されている。会員のための会館であるゆえ、これからも大いに有効に利用していただきたい。

緑化を進め涼しい夏を!

総会に先立って、「今、地域に求められる環境対策」とのテーマで、中原区役所企画課長の齊藤徳明氏より講演がありました。

### 《講演の要旨》

◎中原区は市の中央に位置し、ヒートアイランド現象などにより、市内で夏の気温が一番高い区となっている。そこで、ゴーヤの栽培を活用しての緑のカーテン作りや、打ち水大作戦を実施し、夏を少しでも涼しくしたい。

◎「水・緑・花・人」の出合う街の実現のために、皆さんの協働で緑化を進めていきたい。

また、花や緑の栽培を通して、地球温暖化防止など環境問題への取り組みの意識を啓発していきたい。

### 心をこめて感謝!!

町会のためにご尽力いただいた齊藤美代さんが、婦人部長を退任されました。32年間、本当にありがとうございました。お疲れさまでした。



### やさしい笑顔の婦人部長

### 力いっぱい引つ張った

恒例の運動会も第41回を迎え、6月14日、大谷戸小学校で行なわれました。子どもは元気に、大人は童心にかえり、競技を楽しみました。



### ユニークな綱引き

### 上手にできました

書初め・絵画・ちぎり絵に9作品の応募がありました。5作品が中原区作品展で入選し、川崎市の作品展に出品されました。



### 子ども会作品展

## マイタウン

## ハイライト

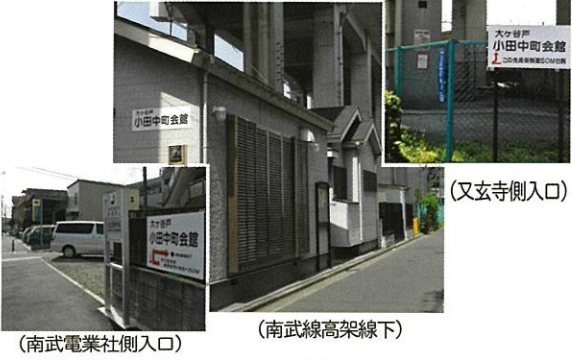
写真で綴る町会の  
さまざま活動

### 気軽に来館・ご利用を

小田中町会館の案内板が、南武電業社の真向かいと又玄寺交差点の公園沿いに設置されました。いつでもお気軽に来館し、ご利用ください。

### 町会館の案内板

#### 小田中町会館



(南武電業社側入口)

(南武線高架線下)

(又玄寺側入口)

### ニューヒーロー登場!!

町会館に隣接した消防団の器具置場に消防用車両が配備されました。火事の備えは完璧!でも、お世話にならないように気をつけましょう。

### 消防用車両の配備



### すみれ会と園児が交歓

キッズプラザアスクの上小田中保育園の園児たちとすみれ会が交歓。かわいい歌声と劇に拍手が響きました。(3月12日、小田中町会館)

### “かわいい大使”の訪問



### 町会の今後の主な行事

- 平成21年
    - 7月 会報「大ヶ谷戸こだなか」発行
    - (婦)白ばら配布
    - (婦)盆踊り練習(2日)
    - (子)NHK早朝ラジオ体操
    - 美化運動
    - おおがやと納涼盆踊り大会
    - 川崎市防災訓練
    - 9月 関神社例大祭
    - (す)歩く会
    - 「敬老の日」お祝い表敬訪問
    - 10月 「す」研修旅行
    - (す)河川敷清掃
    - (子)ふれあい遊び(フランク協力)
    - 美化運動
    - 役員研修旅行
    - 11月 中原区民祭
    - 防災訓練
    - 赤い羽根・共同募金協力
    - (婦)共同募金街頭活動
    - (子)友達ラリー(大戸地区)
    - スポーツ大会
    - (す)歩く会
    - (す)友愛訪問
    - 12月 (子)第36回餅つき大会
    - (子)野球部・クリスマス会
    - 年末夜警巡回
    - 平成22年
      - 1月 会報「大ヶ谷戸こだなか」発行
      - (子)作品展(川子連主催)
      - (子)凧揚げ大会(中子連主催)
      - (す)手芸会
      - 2月 役員新年研修会
      - (す)新年研修会
      - (す)友愛訪問
      - 3月 グランドゴルフ大会
      - 美化運動
      - (す)歩く会
      - (子)子ども夢パーク(津田山)
      - (子)野球部・お別れ会
- ※(婦)＝婦人部  
 ※(子)＝子ども会  
 ※(す)＝すみれ会  
 ※毎月第1木曜日 役員会  
 ※毎月第3木曜日 例会・誕生会

# 紙類の出し方が変わりますよ!

～平成22年度から実施予定～

平成22年度から、各家庭のごみは、①普通ごみ②資源物③ミックスペーパー（再資源化可能な雑かみ）に分類して出す予定になっています。そこで、その概要について「Q&A方式」で紹介しましょう。

### Q 紙類の出し方が変わる理由は?

A 現在、川崎市では、一人で一日当たり、1,178グラム（平成19年度）のごみを排出し、ごみ処理のための一人当たりの年間経費は12,580円（18年度）もかかるそうです。ごみの増大に伴い、来年度から紙類のごみを減らすべく、再資源化に取り組むことになりました。

### 再資源化可能な紙は分類して出す

### Q ミックスペーパーとは?

A 菓子箱、包装紙、ハガキ、封筒、写真、感熱紙、トイレットペーパーの芯、シュレッダー紙など、再資源化可能な雑かみをミックスペーパーと称します。

ただし、汚れがついた紙、臭いのついた紙などは、ミックスペーパーの対象外となり、普通ごみとして出すことになります。

### Q ミックスペーパーの出し方は?

A 紙袋に入れたり、包装紙で包んだり、ひもで結んだり、菓子箱に入れてテープでとめて出します（図を参照）。

### Q リサイクルはどのようにして?

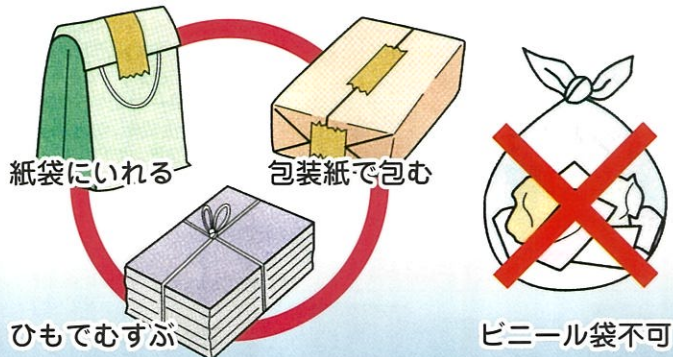
A 市内の民間の再生処理施設で、インク・異物の除去、洗浄、滅菌などの工程を経て、トイレットペーパーにリサイクルされます。

### Q シュレッダー紙や銀紙の窓付き封筒などは?

A 再生処理施設の特異な技術により、これらが混入していてもリサイクルに支障ありません。また、ビニールコート紙、油紙、合成紙等もリサイクルできます。

### Q いつ、どこに出すの?

A 実施日は、まだ未定ですが、普通ごみ収集日以外の指定日に、資源物集積所（空き缶・ペットボトルを出す場所）に出すことになります。



# あなたの手で「ゴミゼロ」の街に!

## 美化運動で近隣同士の絆を強めましょう 一人一人がモラルを守りきれいな街に リサイクルで「ごみ」を減らしましょう

町会のある家では、日々多忙な仕事の合間に、ご主人は草取りを、奥さまは花の手入れと分担して、自宅の庭は色とりどりの見事な花が咲き誇っています。そして周囲の家も、見習って庭が美しく、散歩の途中、思わず足を止めてしまいます。またある家では、玄関先を毎日掃除して清潔な心地よい環境を心がけていらつしやいます。

### まず、自宅周辺を清潔に!

毎月1回開催されている役員会で日程を決め、年4回実施されてきた町会の美化運動は、ほぼ定着してきたかと思えます。しかし、天候に左右されて実施日が減ったり、顔ぶれがほぼ同じであったりと、いくつかの課題も残っています。また、道路沿いの植え込みで雑草が多いのはまだしも、缶のポイ捨て・タバコの吸殻・ポリ袋の投げ捨てなど日本人のモラルの低さにはビックリさせられます。しかし、きれいな町にはポイ捨てもしづらくなるのでは?



「花いっぱい運動」できれいな街に

今年度は、今までの形（年4回実施）と並行して、身近な所から一人一人の意識を新たに組みたいと思います。まずは自分の家の周り「美化運動」。そして向こう三軒両隣で「美化運動」。各部の各組で「美化運動」を展開してはいかげしょうか。毎月の実施日を話し合い、それぞれのグループで実施す

### 防衛省中原宿舎では

自治会長 杉山 晋作

昨年4月、当地に転居してきて、毎朝、掃き掃除をして、路脇に植えられた色とりどりの花に接したりして、実によく、町内の美化活動が行き届いていることを感じました。

### 毎月1回、美化活動を実施

中原宿舎でも、独自に毎月第三土曜日に、住民総員で宿舎の周りの草取り、側溝のごみ拾い等を実施しています（写真）。

また、年2回、立ち木の剪定を実施し、環境美化を推進しています。この美化清掃は、良いコミュニケーションの場にもなっています。

なかには、親子一緒に仲良く美化運動に取り組むほほえましい光景もあり、生きた教育現場にもなっています。こうした活動は、環境美化に限らず、犯罪を抑制することにも結びつくものと思っています。



### わが町の栄え

箏演奏家 吉川由里子さん  
(グランアルト武蔵新城在住)

### 大河ドラマに箏指導で出演

5年後、文化庁新進芸術家国内研修制度国内研修員に選ばれた。「後藤すみ子・野坂恵子の両師のもとで研鑽を積み、音楽の厳しさ・技術力・普遍性等に改めて身の引き締まる思いでした。」

その後、「二十五絃箏リサیتال」やコンサート、演奏会等を各地で開催。その傍ら自宅「おけいこ教室」を開き、弟子育成にも余念がない。

今年、当町会の役員新年研修会で「さくら変奏曲」を独奏（写真）し、心に響く音色で参加者を魅了。すみれ会の合唱の伴奏を引き受けたり、他町会の演奏会に出演するなど地域の芸術・文化向上に貢献。

「これからも『豊かな音楽性』『論理的な分析力』『伝統芸術の真髄』を求めて精進してまいります。また地域の皆さまにも邦楽の魅力をお伝えしていきたい。」



### 編集後記

★今号では、通常総会で今年度の活動の焦点となった「環境美化」の特集を組みました。花と緑でいっぱいの街は、爽やかで憩いのある、地域のオアシスとなる。花・緑を大事にし気遣う心で環境にやさしい街づくりを。

★今号から「わが町の誉れ」と題し、各分野で活躍する人にスポットを当て、随時紹介することにしました。乞うご期待!!

★まだまだ続く世界同時不況、新型コロナウイルスの目に見えぬ恐怖———こういふ時代だからこそ家族の絆を強め、近隣同士の笑いさざめく、信頼の輪を。